

SASUE LIBRARY  
町立  
**指江図書館**  
TEL0996-88-6500



**魚の捌き方と仕込み**

宮川 昌彦 監修

カラー写真を使って分かりやすく手順が示され、魚ごとの扱いのポイントも簡単にまとめられています。

TAKANOSU LIBRARY  
町立  
**鷹巣図書館**  
TEL0996-86-1111



**かのこちゃん  
とマドレーヌ夫人**

万城目 学 著

お別れって切ないものです。でも未来がある。小学1年生のかのこちゃんと、猫のマドレーヌ夫人。そんな2人(?)の幸せな気分になるお話です。

図書館においてある最新本の中から  
おすすめのことをピックアップ。  
バラエティに富んだ新刊をご紹介します。

**新刊紹介**

町立図書館おすすめ

Pick Up New publication

**長島  
文芸**

Nagashima Bungai  
ながしまぶんげい

**明神俳句会**

田の神と思へば爺様稲熟るる  
蝸や老の夕餼は手の混ます  
乳足りし嬰のあくびや金木屋  
山鳩の低き声聞く秋日かな  
保育士にすがる園児や運動会  
山小屋を丸ごと包み秋夕焼  
刈り取りし稲は逆さに干されけり

二階堂妙子  
筑前 初市  
迫口 君代  
山寄加代子  
大堂 早苗  
関 佳代美  
中橋 藤七

**長島短歌会**

夕時雨照らす灯台の灯の及ぶ海渡り来る最終フェリーに  
十二日過ぎて産まるる牛の仔を引き出すときに胴体長し  
胡麻煎りて白和作りぬ幸せの匂ひ香ばし厨に満ちぬ  
久びさに訪なへる亡師の庭萩は満開の花風なく揺るる  
限りなく海面は凧ぎて仕事終へ漁船は港へ音なく帰る  
人の手の及ばぬ崖の烏瓜朱色さやかに秋告げて揺るる  
ゆく夏を惜しむかのごと蝸の声すきとほる柿の梢で  
早咲きの菊の蕾は膨らみて庭の陽だまり盛り上り見ゆ

岩下 房代  
米尾 和子  
坂之下典子  
中山タマエ  
浜田美代子  
浜畑 松枝  
林 ヒロ  
本田 幸子

**創生短歌会**

この里が好きであります稔り田に今年も昨年の案山子が立てり  
居る如く居らざる如く居る妻に支えらるるを妻病みて知る  
わずかなる年金給付のありたるをよりどとなして短歌を続く  
田の畦に一つさびしき椅子があり稔り田ながむる媪の椅子が  
傍観の目には美わし新しき命みごもる人の曲線  
稔り田のさやぎの音のさやさと田ノ神様も豊作祝う  
秋杵す畑に妻と芋を掘る子に頼らぬを肯いながら

竹之内重信  
宮元 司  
石原百合子  
村上 義彦  
野村 益信  
大塚 洋子  
山下 学

微風に散りたる庭の銀杏の葉色褪せずして地に重なり  
神無月僅かに緑の芽吹きたる分葱植へをり曇るひと日に  
天草の空にひと筋雲流る亡夫は行きしか先祖の墓に  
友逝きて「またね」の声の胸去らずこぼれる秋の紫淡し  
朝風ぎの鶏舎に立ちてしみじみと亡夫思ひをり秋空高し

松元 睦子  
町田キクエ  
吉田 映子  
市尾 操  
岩下 ち江

**一般作品**

短歌  
年取ると仕事進まず困る成りどうにもならぬ年はいらすと

町田 末則